

## 「九十九里町学校再編計画（案）」パブリックコメント実施結果

該 当 ページ	意 見	回 答
10・ 11	<p>小学校再編の方針について、九十九里中学校敷地内に統合小学校を新たに建設する以外の選択がない</p> <p>学校を集約する場合のメリットばかり掲げてあるが、中学校校舎を継続使用する場合、既存の施設を使用して統合する場合、統合せずこのままとする場合等、他の選択肢と比較検討をする必要がある</p> <p>予算の効果的活用とあるが、それこそ他との比較がないと効果的に活用できているのか傍目からは分からない</p> <p>これまでの検討で既に比較検討を行ったのであれば、結果を記載し、現在の計画となった経緯を説明して欲しい</p>	<p>令和2年3月から協議の場を設け検討した結果、現在の小学校3校が、津波及び洪水浸水想定区域内に位置していることから、区域外になる九十九里中学校敷地内に開設することで子どもたちの日常の安全を確保することとしました。</p> <p>また、小中学校を一か所に集約し、小中学校間の連携体制を強化し、教育環境の充実を図るとともに、財政面についても効果が見込めることから、九十九里中学校敷地内を活用することといたしました。</p>
10	<p>現在学童において小学校放課後にグラウンド体育館の使用が出来ているが中学共同となるとその使用に制限がでるのではないか</p> <p>放課後児童クラブ運営指針1章1（2）質の向上と機能の充実に努めなければならない</p> <p>6章1（1）屋外遊びを行う場所を確保することが求められる</p>	<p>屋内運動場、グラウンドにつきましては共同利用とすることを予定しておりますが、小学校児童用に遊具エリアの整備を検討するとともに、敷地内施設の整備、利用方法についても協議の場を設ける予定となりますので、ご理解とご協力をお願いします。</p>
12	<p>4-4（1）について</p> <p>国の基準の小学校で4時間以内は国庫負担等の法律施行令において「上限値」を示したものであり、これを上下に動かせる「基準」ではなく、本来の「上限」として扱うべきであり、それを踏まえ、実情や関係者から意見等により議論していくべきである。</p>	<p>通学手段の検討にあたり、安全・安心な通学を最優先とし、地域間の公平性にも配慮するため通学の基本的な考え方を示したものです。</p> <p>今後、本町の実情に応じた徒歩通学又は通学支援の対象となる基準を検討してまいりますので、ご理解とご</p>

	過去に行われた文科省の「小・中学校の設置・運営の在り方等に関する作業部会」でも昭和30年台に示されたものを活かすことに関して疑問を呈している専門家もいる状態だったことから、開校時から上限＝基準で議論するのはおかしいのではないか。	協力をお願いします。
26	基準面積は最低基準であり、設備面積はふくまれない事を考慮しているのか 放課後児童クラブ運営指針6章(1) 体調の悪い時等に静養する(中略)専用区画が必要である。 放課後児童支援員等が事務作業や更衣ができるスペース等を求められる	ご指摘の通り、最低基準を記載しています。 設計業務における専門的な見地及び担当部署と協議し、設備等については協議検討してまいります。
26	こども家庭庁で現在進められている「子どもの意見を取り入れて行う事」がどのていど配慮されているのか	検討委員会等に子どもの参加はありませんでしたが、学校・こども園・幼稚園の保護者や校長・園長の参加など子ども第一で協議・検討を進めてまいりました。
26	防災拠点となりえる学童 私は学童でいくつかの災害を経験しその後、様々な形態の学童から話しを聞き発表した事があります。 多くの学童でたとえ閉所時でも支援員や保護が集まり、復旧の早い学童で情報提供をし洗濯(多くの学童で洗濯機がある)や食事をしていました その経験をふまえ一層の設備充実をお願いします。	学童のみならず、学校は防災拠点としての役割も考えられます。 施設といたしては、構造の耐震化のみならず、災害によりライフラインが遮断された場合でも、最低限の電力・水等が確保できるよう災害に強い学校施設を検討してまいります。
全体	学校再編ご苦労様です。 再編に当たり一番の基本は校舎、体育館、グラウンド等の施設は独立したものが大切だと思います。 県の知恵と力を借りて下さい!	専門的な見地も踏まえ、基本的な案を示し、住民説明会やパブリックコメント等で様々なご意見をいただきながら、最善の形を目指してまいります。

	すばらしい教育の場をお願いします。	
全体	<p>この意見書の提出期限が3月18日から同28日までという短い期限、そしてひっそりと公民館にだけ置いてあるということにちょっとビックリしました。</p> <p>こうした大事な町民からの声をもっとオープンにやっていただきたい。</p> <p>普段公民館にどれほどの人がおとづれているのでしょうか。</p> <p>社会の変化に対応した今後の方向性を見いださなければならなくなりました。</p> <p>再編計画（案）に現状の中で賛成したいのですが、ただ教育行政のみを形をかえ、器だけをかえても根本的な解決にはなっていません。</p> <p>この九十九里町が住みやすく、特に、若い世代、子育てがしやすい、福祉の充実等もっともっとすすめていただきたい。</p> <p>人は集まってきます。</p> <p>現状を固定的にみれば暗い未来ですが、明るい未来にするにはどうすればよいのか、もっと多くの住民のみなさんの声を聞いていただきたい。</p> <p>学校再編はこれからの町づくりに直結するものです。</p> <p>どういう町づくりにしていきたいのか、お互いにチエをだし合いたいと思います。</p>	<p>意見書の提出については、中央公民館・つくも学遊館・ちどりの里で行うとともに、町ホームページからメールによる意見書の提出も可能としておりました。</p> <p>また、防災行政無線及びくじゅうくり安全・安心メールでの周知も行っていたところでございます。</p> <p>学校は、子どもたちの学習の場であるとともに、地域にとっては、子どもたちを介した交流の場であり、災害時の避難所の機能を持つ場となります。</p> <p>それだけに、今後、学校再編に向け、多くの課題に向けた協議・検討を通して、保護者、地域、行政が連携して取り組んでまいりたいと考えております。</p>

※表記誤り等のご意見については、本計画を訂正した上で、上記表からは省略させていただいております。